

ノバルティス、主要成長ブランドの力強い勢いを継続するとともに戦略的取り組みを前進、グループの2022年通期業績予想を確認

Jul 29, 2022

プレスリリース

報道関係各位

ノバルティス ファーマ株式会社

この資料は、ノバルティススイス・バーゼルが2022年7月19日現地時間)に発表したものを日本語に翻訳要約したもので、参考資料として提供するものです。資料の内容および解釈については、英語が優先されます。英語版は、<https://www.novartis.com>をご参照下さい。

- **第2四半期の売上高は、実質ベース¹ 5%増米ドルベース 1%減)**
 - イノバーティブ メディシンIM)の売上高は、実質ベース 5%増米ドルベース 1%減)エンレスト実質ベース 33%増)ケシンプタ実質ベース 270%増)コセンティクス実質ベース 12%増) *Kisqali*実質ベース 43%増)ゾルゲンスマ実質ベース 26%増を含む主要成長ブランドが好調
 - サンドの売上高は、実質ベース 5%増米ドルベース 3%減となり、平常な事業活動へ戻りつつあることから、すべての事業フランチャイズが増収を達成
- **第2四半期のコア¹営業利益は、実質ベース5%増米ドルベース 2%減)**となり、主に売上高の伸びが寄与
- **第2四半期の営業利益は、実質ベース 30%減米ドルベース 36%減)**となり、主に前年同期の売却益、減損費用および事業再編費の増加の影響を受ける
 - 純利益は、実質ベース 34%減米ドルベース 41%減となり、ロシュ社からの収益の影響を除くと29%減実質ベース)²
 - フリーキャッシュフローは、33億米ドル米ドルベース 22%減)
- **第2四半期のコアEPSは、実質ベース 1%増米ドルベース 6%減の1.56米ドル**
(ロシュ社からのコア収益の影響を除いたコアEPSは、10%増実質ベース)
- **2022年上半期の売上高は実質ベース 5%増米ドルベース 0%)コア営業利益は実質ベース 7%増米ドルベース 1%増となり、力強い業績を達成**
 - イノバーティブ メディシンの売上高は実質ベース 5%増米ドルベース 0%)コア営業利益は実質ベース 6%増米ドルベース 1%減)
 - サンドの売上高は実質ベース 6%増米ドルベース 1%減)コア営業利益は実質ベース 10%増米ドルベース 5%増)
- 発表済みの最大で150億米ドルの自己株式購入を継続; **94億米ドル分が未実施**
- 5つの疾患領域

に注力した新たな組織モデル
への転換を進める。現在の試算で

2024年までに販売費および一般管理費を約15億米ドル削減できる見込み

・ **第2四半期のイノベーションにおける主なマイルストーン：**

- **コセンティクス**の、小児関節炎の諸症状への適応がEUで承認される
- **キムリア**
の、再発または難治性の濾胞性リンパ腫の成人患者への適応が米国およびEUで承認される
- **セムブリックス**
が、フィラデルフィア染色体陽性Ph+慢性骨髄性白血病の成人患者のための治療薬として、欧州医薬品委員会(CHMP)の承認勧告を受ける

・ **ノバルティス**

グループの2022年通期業績予想を確認。

サンドの通期業績予想を上方修正売上高は一桁台前半の成長率、コア営業利益は前年比ほぼ横ばい)

2022年7月19日、スイス・バーゼル発 — ノバルティスCEOのヴァス・ナラシンハンは、2022年第2四半期の業績について、次のようにコメントしています。

「ノバルティスは、堅調な第2四半期の業績を達成しました。潜在的に数十億米ドル以上の売上高が期待される上市済みの6つの成長製品（

コセンティクス、エン

レスト、ゾルゲンスマ、Kisqali、ケシンプタ、

Leqvio

）は、いずれも少なくとも二桁の成長を示しました。2026年までに主要な20以上のプロジェクトの承認が見込まれ、開発中期段階のパイプラインが引き続き計画通りに進行しています。サンドは、通期業績予想の上方修正が可能となり、戦略的な見直しが進んでいます。合理化された組織モデルへの転換が順調に進んでおり、現在の試算では約15億米ドルの費用節減を見込んでいます。私たちは、2022年通期のグループの業績予想ならびに一貫した成長と利益率改善の達成への自信を再確認しました」

主要数値¹

第2四半期4(6月)

	2022年 第2四半期 百万米ドル	2021年 第2四半期 百万米ドル	前年同期比%(米ドルベース	前年同期比%(実質ベース
売上高	12 781	12 956	-1	5
営業利益	2 228	3 479	-36	-30
純利益	1 695	2 895	-41	-34
1株当たり 純利益EPS)	0.77	1.29	-40	-33
フリーキャッシュ フロー	3 304	4 235	-22	
コアベース				
営業利益	4 270	4 345	-2	5
純利益	3 431	3 716	-8	-1
1株当たり 純利益EPS)	1.56	1.66	-6	1

上半期1(6月)

	2022年 上半期 百万米ドル	2021年 上半期 百万米ドル	前年同期比%) 米ドルベース	前年同期比%) 実質ベース
売上高	25 312	25 367	0	5
営業利益	5 080	5 894	-14	-7
純利益	3 914	4 954	-21	-14
1株当たり 純利益EPS)	1.77	2.20	-20	-12
フリーキャッシュ フロー	4 224	5 832	-28	
<u>コアベース</u>				
営業利益	8 353	8 302	1	7
純利益	6 682	7 129	-6	0
1株当たり 純利益EPS)	3.02	3.17	-5	2

1. 実質ベースの数値、コアベースの業績ならびにフリーキャッシュフローは、国際会計基準(IFRS)に準拠していません。IFRSに準拠していない数値の説明は、要約版業績報告書英文オリジナル版の47ページに記載されています。本リリースに掲載される成長率は、特に記載される場合を除き、すべて前年同期に対するものです。
2. ロシュ社を除いた2022年第2四半期ならびに2022年上半期の主要数値の表は要約版業績報告書英文オリジナル版の9ページに、2021年に実施されたロシュ社株式の売却による影響を除いた調整後の2021年のIFRSベースの業績、ならびにIFRSに準拠しないコアベースの業績およびフリーキャッシュフローは55ページに記載されています。
3. 業績予想の前提条件に関するガイダンスの詳細は、7ページ英文オリジナル版プレスリリースをご覧ください。

免責事項

本リリースには、現時点における将来の予想と期待が含まれています。したがって、その内容に関して、また、将来の結果については、不確実な要素や予見できないリスクなどにより、現在の予想と異なる場合があることをご了承ください。なお、詳細につきましては、ノバルティスが米国証券取引委員会に届けておりますForm20-Fをご参照ください。

ノバルティスについて

ノバルティスは、より充実したすこやかな毎日のために、これからの医薬の未来を描いています。私たちは、医薬品のグローバルリーディングカンパニーとして、革新的な科学とデジタルテクノロジーを駆使し、医療ニーズの高い領域で変革をもたらす治療法の開発を行っており、新薬開発のために、常に世界トップクラスの研究開発費を投資しています。ノバルティスの製品は、世界中の8億人以上の患者さんに届けられています。また、私たちは、ノバルティスの最新の治療法に多くの人々がアクセスできるように革新的な方法を追求しています。約11万人の社員が世界中のノバルティスで働いており、その国籍は140カ国以上におよびます。詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.novartis.com>

以上

プレスリリース全文はPDFファイルをご参照下さい。(PDF 553KB)

Source URL: <https://www.novartis.com/jp-ja/news/media-releases/prkk20220729>

List of links present in page

- <https://www.novartis.com/jp-ja/jp-ja/news/media-releases/prkk20220729>
- <https://www.novartis.com>
- <https://www.novartis.com/jp-ja/jp-ja/sites/novartisjp/files/pr20220729.pdf>